

その計画、会合、方針、決定を絶えず報告するようにしています。このようなことは、すべて、国際ロータリーとロータリー財団の活動を調和のとれたものにするうえで役立っています。

ロータリー財団地域コーディネーター (Regional Rotary Fondation Coordinator-RRFC) は、管理委員会によって任命され、財団セミナーを運営すると共に情報を提供したり、助言をしたりして地区を指導します。2004-2007年度、ロータリー財団地域コーディネーターは第1ゾーンが第2820地区の片岡信彦氏、第2ゾーンが第2590地区の上野孝氏、2006-07年度より第3ゾーンと第4ゾーンAが第2640地区の小島哲氏がRRFCを務めます。2005-06年度より大口寄付アドバイザーと年次寄付アドバイザーが新たに任命され、それぞれゾーン・レベルで寄付を推進する役割を担います。

地区ロータリー財団委員会 (DRFC-District Rotary Foundation Committee) の役割と責務は、2003-04年度から大きく変わりました。地区ガバナーは、DRFCの職権上の委員となります。DRFC委員長と現職のガバナーの兼任はできません。DRFC委員長には、パスト・ガバナーを指名することが望ましく、その任期は3年で、DRFC委員長を任命しなければDDFを利用することができません。DRFCは8つの委員会によって構成されます。地区によっては、八つの委員会すべてを設置しないかもしれませんが、補助金委員会と年次寄付委員会は必ず設置するよう要請されています。

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、2000年に次の

ように改訂されました。

「ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」

ロータリー・カード

2000年9月に米国でロータリー・カード (マスター・カード) が発行されて以来、今日までロイヤリティとしてポリオ撲滅募金キャンペーンに100万ドル、ロータリー財団恒久基金に190万ドルが寄付されています。2002-03年度より、日本でもロータリー・カードが発行されました。日本では5,000人がカードを申し込みますと、0.3%のロイヤリティ (米国の場合0.5%、カナダの場合0.4%です) がロータリー財団に還元されることになっていますが、2005年12月現在、まだ2,000人足らずです。皆さまの一層のご支援をお願いします。 (文責：田原)

2007～2008年度 中津平成週報

国際ロータリー2720地区

中津平成ロータリークラブ

会 長	若 松 定 生
幹 事	榎 本 正 則
会報委員長	田 原 和 己

例会日／毎週木曜日 12:30

例会場／中津オリエンタルホテル ☎24-8111

事務局／〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

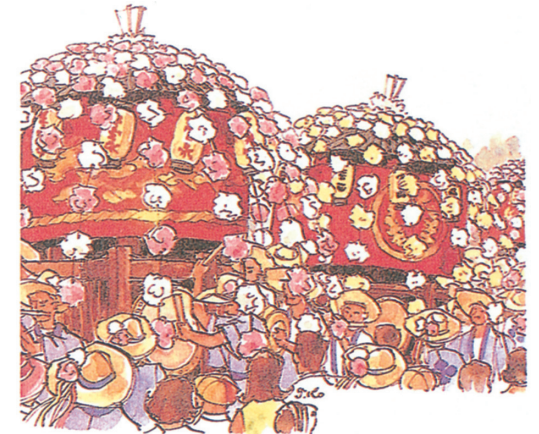
メール／office@n-heisei.org

ホームページ／http://www.n-heisei.org/

2007～2008年度 国際ロータリー・テーマ

ロータリーは分かちあいの心 ROTARY SHARES

国際ロータリー会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン



第862回例会 平成19年11月17日(土)

◎本日の例会プログラム

平成4クラブ姉妹交流例会
福岡市「稚加栄」にて

○次回例会プログラム

ゲスト卓話
中津土木事務所次長兼企画調査課長 進 秀人氏

前回(861回例会)の記録 平成19年11月15日(木)

■ビジター

中津中央RC 宿利公夫君
中津RC 出利葉康博君、瀧 満君、
若松舜兒君、山本洋一郎君

■出席報告

会 員 数	26名
免 除 者 数	0名
対 象 者 数	26名
本日出席者	18名
欠 席 者 数	8名
出 席 率	69.23%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者	4名
メイクアップ	1名
欠 席 者	3名
修正出席率	84.62%→ 88.46%

●メイクアップ

田原(中津中央)

●欠席者

小野(裕)、熊谷、出納

会長の時間

会長 若松 定生

11月10日（土）に山鹿市で開催されました「ロータリー財団・国際奉仕委員会合同セミナー」に会長・幹事及び白石ロータリー財団地区委員、二反田国際奉仕委員長と参加してきました。詳しい話は卓話の時間に報告がありますのでそちらに譲りますが、感想として他のクラブも国際奉仕事業は結構多いという思いでした。また講演者のR財団地域コーディネーターである小島哲PGを始め、他の発表者もこの平和な日本からは全く想像できない世界の現実や水と識字率を廻る話が多く提示されました。ここで思い出されるのが「世界が100人の村だとしたら…」の話ですが、現在は「1000人の村」にバージョンアップされています。但し「1000人の村」では数字が複雑ですので「100人の村」を少しご紹介します。

もし、現在の人類統計比率をきちんと盛り込んで、全世界を100人の村に縮小するとどうなるでしょう。その村には…

57人のアジア人
21人のヨーロッパ人
14人の南北アメリカ人
8人のアフリカ人がいます

52人が女性です
48人が男性です

70人が有色人種で
30人が白人

70人がキリスト教以外の人で
30人がキリスト教

89人が異性愛者で
11人が同性愛者

6人が全世界の富の59%を所有し
その6人ともがアメリカ国籍

80人は標準以下の居住環境に住み
70人は文字が読めません

50人は栄養失調に苦しみ
1人が瀕死の状態にあり
1人はいま、生まれようとしています。

1人は（そうだった1人）は
大学の教育を受け
そしてたった1人だけが
コンピュータを所有しています

もしこのように、縮小された全体図から私達の世界を見るなら、相手があるがままに受け入れること、自分と違う人を理解すること、そして、そういう事実を知るための教育がいかに必要かは火をみるよりあきらかです。

また、次のような視点からもじっくり考えてみましょう。

もし、あなたが今朝、目が覚めた時、病気でなく健康だなと感じることができたなら…あなたは今いきのこることのできないであろう100万人の人たちより恵まれています。

以上の比喩話からも、R財団・国際奉仕に関わる、新たな認識が生まれる事を期待しています。今週の土・日は姉妹交流会です。ご協力よろしくお願いします。

幹事報告

幹事 榎本 正則

- 例会変更 日出RC、杵築RC
- 週報受理 本渡RC、中津RC、天草中央RC
- 週報お礼 工藤ガバナーより
- 幹事報告
 - ・県北福祉施設連絡協議会よりハーモニーフェスティバルの御礼状届く。
 - ・㈱IHIより卓話のご案内
 - ・中津中央RCより12月度プログラム届く。
 - ・次週11/22は姉妹交流例会の為、11/17-18に変更です。
 - ・11月は児童虐待防止推進月間です。

委員会報告

- ・出納会員
児童虐待から守るため、オレンジリボンを是非胸に付けて下さい。
- ・クラブ奉仕委員会 加来委員長
12/6はロータリー夜学ですので宜しくお願いします。場所はオリエンタルホテルです。
- ・CLP検討委員会 小川委員長
先週お願いしましたアンケートを提出して下さい。

ニコニコボックス

○若松舜兒君（中津RC）
毎回メーキャップの時はニコニコしています。今後も会長への御協力を感謝して

ニコニコします。

○若松会長

平成元年の11月9日が第1回クラブ仮例会、11月16日が創立総会です。いわば人間で言えば誕生日となります。18年前を思い出します。

○梶原会員

姉妹交流の日にあいにく用事があり、参加出来ませんのでニコニコします。

○加来会員

先週沖縄へ行ってきました。時間にルーズなのにビックリしました。

○白石会員

間税会で税務署長より感謝状を頂きました。

○渡邊会員

沢山ありがとうございました。最後に私もニコニコ致します。

会員卓話

ロータリー財団学友会メンバーの卓話
白石R情報委員長
青木R財団委員長



ロータリー財団組織

RI理事会と財団管理委員会は緊密に協力しています。4人の元RI会長が管理委員を務めるだけでなく、理事会と管理委員会の合同常任委員会があり共通の関連事項を審議します。RIの事務総長は、財団の最高執行役員であり、財務役員であります。RIと財団は、同じ監査人を使い、それぞれが、

